

神奈川県立横須賀大津高等学校
平成25年度学校目標

学校目標	取組の内容	
	具体的な手立て	評価の観点
〈教育課程〉 進学対応型の教育課程を堅持しつつ、生徒一人ひとりが50分の授業を大事にし、充実した深みのある学びができるよう支援する。	①進学対応型教育課程における課題の精査を行い教育内容を充実させる。 ②学習指導計画を活用し、50分の充実した授業を通して生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返る活動を取り入れる。	①進学対応型教育課程の適正な編成ができたか。 (生徒の学習達成状況に基づいた担当者による評価) ②学習指導計画等を活用することにより生徒が自主的、主体的に授業に取り組むことができているか。(生徒アンケート)
〈生徒指導・支援〉 教育相談体制を整備するとともに、多様な課題や問題に応じたきめ細かな教育支援や進路ガイダンスを行う。	①教育相談コーディネータ、養護教諭を中心とした組織的な教育相談体制を構築する。 ②生徒一人ひとりの進路目標の設定、実現に向け、教育支援や進路ガイダンスを実施する。	①組織的な教育相談を円滑に運営できたか。(事例による評価) ②一人ひとりの生徒に応じた、教育支援や進路ガイダンスが組織的に行えたか。 (生徒アンケート)
〈学習指導・授業改善〉 思考力・判断力・表現力をはぐくみ、進路実現につながる授業改善に取り組むとともに、ＩＣＴの利活用等を通して教育力の向上をめざす。	①ＩＣＴ等を活用した校内研究授業や研究協議などにより、組織的な授業改善に取り組む。 ②放課後や長期休業中に組織的・計画的に講座を開催し、進路実現を支援する。	①研究授業や研究協議などを通してＩＣＴ等を活用した学力向上のための効果的な授業実践および組織的な授業改善ができたか。 (教職員アンケート、生徒による授業評価) ②補習計画、講習計画の企画および実施が組織的に行えたか。 (補習、講習の実施状況)
〈キャリア教育〉 学校行事や部活動を通して生徒の自主的・主体的な活動を推進するとともに、キャリア教育実践プログラムの検討・充実を図る。	①学校行事、部活動、生徒会活動を通して、企画力、指導力、実行力を持ったリーダー的生徒及びその生徒を支える生徒集団を育成する。 ②部活動紹介などを通して、新入生の部活動加入を奨励する。 ③キャリア教育実践プログラムに基づく環境教育、食育を推進する。	①学校行事、部活動、生徒会活動において、生徒の企画力、指導力、実行力を啓発し、発揮させることができているか。 (生徒アンケート・学校関係者アンケート) ②新入生の部活動加入率80%以上を達成できたか。また、中途退部者を減らすことができたか。(部活動基本調査等に基づいた担当者評価) ③環境教育、食育が適正に実行できたか。(教育計画の実施状況)

<p>〈地域等連携〉 保護者や地域住民、小・中学校との連携を通して、開かれた学校づくりを進めるとともに、百年の伝統にねぎした地域連携を推進する。</p>	<p>①地域貢献活動を充実させる。 ②地域の小中学校との連携を推進する。 ③保護者・地域・同窓会等との連携を推進し、協働事業を充実させる。 ④ホームページや校史資料室を活用し、学校内外へ向けた情報を積極的に発信する。</p>	<p>①各部活動の生徒が、様々な地域貢献活動をすることによって、生徒達が地域に支えられているということを実感していることができているか。 (ボランティア活動の実施状況、生徒アンケート) ②地域の小中学校へのクラブ活動等の支援が十分できているか。 (支援活動の実施状況による関係者評価) ③保護者・地域・同窓会等と連携し、横須賀大津高校の教育活動に対する理解や支援を得られたか。(学校関係者アンケート) ④ホームページや校史資料室を活用し、生徒・保護者・中学生・同窓生・地域住民等に情報を提供することができたか。 (学校関係者アンケート)</p>
<p>〈学校運営・学校管理〉 事故・不祥事防止を徹底するとともに、計画的なOJTを推進し、若手教員の実践的指導力を向上させる。また、生徒の防災意識を高める等、いのちを守る防災教育を推進する。</p>	<p>①効果的な事故・不祥事防止研修を企画・実施するとともに、若手教員に対するOJTを計画的・組織的に展開し実践的指導力を向上させる。 ②地域自治会等による防災会議へ出席し、情報収集と情報共有を行う。 ③生徒の防災意識を高めるとともに、教育活動全体を通じたいのちを守る防災教育を検討する。</p>	<p>①OJTが計画的・組織的に展開でき、教職員の実践的指導力が向上したか。(教職員アンケート) ②地域と防災情報の収集・共有ができたか。 ③教育活動全体を通じたいのちを守る防災教育を検討、実施できたか。 (生徒アンケート)</p>
<p>教育目標・教育方針・中長期的な方針など</p> <p>1 主体的に生きる力 2 社会や集団を営む力 3 社会生活に必要な知識 4 心身の愛護 5 真理と平和の希求</p>		<p>自己理解、理想とする自己像の追求、自主自立の生活、挑戦と決断 伝統の継承とより良い社会の実現、人間尊重と豊かな人間関係、他者理解と自己表現、社会規範の適正化と遵守 知識の習得と実践、課題の解明と解決、学習の定着と応用、情報の収集と活用 健康の保持増進、体力・運動能力の向上、切磋琢磨と協力、安全の確保 生命への畏敬と個人の尊重、真理と平和の希求、社会連帯の精神、自然愛護と環境美化</p>